



2007年11月29日
株式会社ぐるなび
(ヘラクレス:2440)

～ ぐるなび「ポイントカード(スタンプカード)に関するアンケート」～

飲食店のポイントカードを必ず受け取るのは4割 女性は20枚近く所有し、7割以上が常に携帯

～ カードの受け取りや所有枚数、活用状況など 社会に溢れるポイントカードの“姿”を解明 ～

「食」のトータルサイト「ぐるなび」を運営する株式会社ぐるなび（以下、ぐるなび）は、2007年10月、全国20歳以上のぐるなびアンケートモニター（※）を対象に、「ポイントカード（スタンプカード）に関するアンケート」を実施しました（サンプル数：男性461人、女性574人、合計1035人）。

調査では、ポイントカードの受け取り状況や所有枚数、ポイントカードの携帯状況や利用状況、約4000万台が普及しポイントカードとしても利用できる「おサイフケータイ機能」の利用用途などについて、聞いてみました。

その結果、

- ① 飲食店のポイントカードを「必ず受け取る」人が全体の4割
- ② 女性のポイントカード所有枚数の平均は20枚近く
- ③ 全体の約7割がポイントカードを「常に携帯」
- ④ 「おサイフケータイ機能」利用意向者の約7割がおサイフケータイをポイントカードとして利用したい

——などの実態が分かりました。

次ページからは、その調査結果をまとめたものです。

■「ポイントカード(スタンプカード)に関するアンケート」調査概要

◇調査期間 : 2007年10月19日(金)～10月21日(日)の3日間

◇調査手法 : インターネット調査

◇対象者 : 全国の20～69歳のぐるなびアンケートモニター

※ぐるなびアンケートモニターとは、「食」のトータルサイト「ぐるなび」にアンケート会員として登録されている方々です。

◇サンプル数 : 全体/1035人

内訳 男性 : 461人、女性 : 574人

20代 : 142人、30代 : 362人、40代 : 332人、50代以上 : 199人

【本件に関するお問合せ】

株式会社ぐるなび 広報 栗田・若林・田嶋

TEL:03-3215-8818(代表) FAX:03-3215-8810 E-mail : pr@gnavi.co.jp

飲食店のポイントカードを「必ず受け取る」人は全体の4割

～「受け取る時と受け取らない時がある」人は、6割近く～

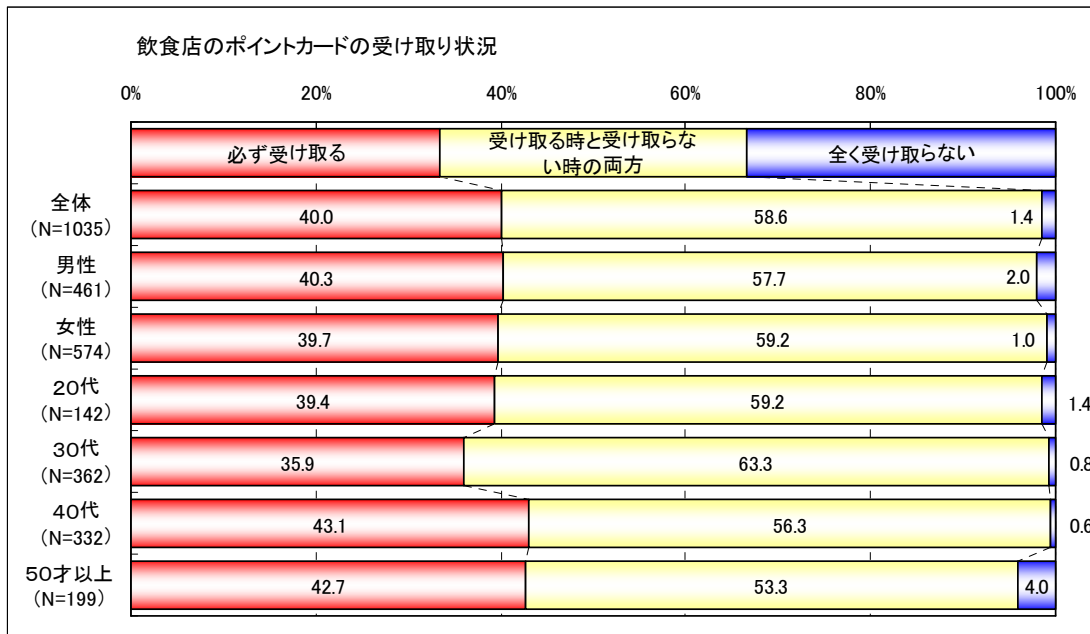
飲食店のポイントカードの受け取り状況について聞いたところ、「必ず受け取る」と回答した人が全体の4割を占めました。

「受け取る時と受け取らない時の両方」という人は、58.6%で6割近くに達しています。

一方、「全く受け取らない」と回答した人は、わずか1.4%で、ほとんどの回答者は飲食店でポイントカードを受け取ることがあるという結果になりました。

飲食店のポイントカードを受け取る理由では、「お得なサービスが受けられる場合」や「再度来店したいと思うお店である場合」が圧倒的でしたが、「配布されているポイントカードは受け取ることにしている」「ポイントカードを受け取らない理由がないから」といった意見も目立っており、“とりあえず”受け取るという人も少なくないようです。

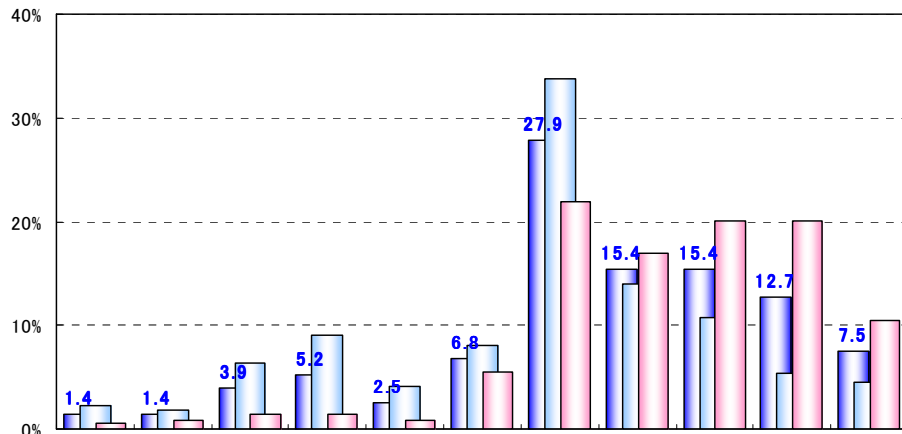
一方、飲食店のポイントカードを受け取らない場合の理由では、「再度来店したいと思わないお店の場合」という意見が圧倒的で、お店の中身とポイントカードの受け取り状況は、リンクしているようです。



女性のポイントカード所有枚数は20枚近く

～女性は男性より8枚多く、全体の平均所有枚数は15.3枚～

所有しているポイントカードの枚数について聞いたところ、全体の平均枚数は、15.3枚でした。平均枚数を男女別で比較してみると、女性は、男性（11.68枚）よりも8枚も多く19.05枚でした。



	0枚	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚	6 ～ 10枚	11 ～ 15枚	16 ～ 20枚	21 ～ 30枚	31枚以上	平均／枚
全体 (N=441)	1.4	1.4	3.9	5.2	2.5	6.8	27.9	15.4	15.4	12.7	7.5	15.34
男性 (N=222)	2.3	1.8	6.3	9.0	4.1	8.1	33.8	14.0	10.8	5.4	4.5	11.68
女性 (N=219)	0.5	0.9	1.4	1.4	0.9	5.5	21.9	16.9	20.1	20.1	10.5	19.05

◆平均枚数は、「0枚」を含め、所有枚数認識者ベースでの算出

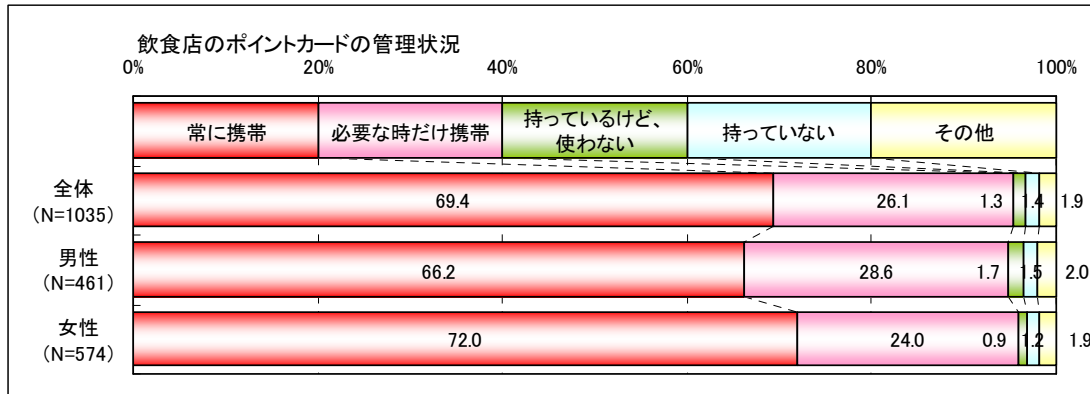
全体の約 7 割が飲食店のポイントカードを「常に携帯」

～ 男性は 28.6%が「必要な時だけ携帯」～

飲食店のポイントカードの管理状況では、「常に携帯」と回答した人が全体の 69.4%と約 7 割を占めました。

男女別で比較すると、「常に携帯」と回答した人は、男性が 66.2%に対し、女性が 72.0%と 7 割を超え、女性の方が携帯率が高いようです。

一方、「必要な時だけ携帯」と回答した人は、男性が 28.6%と女性よりも割合が高く、必要に応じて飲食店のポイントカードを携帯するという“几帳面”な様子が見られます。

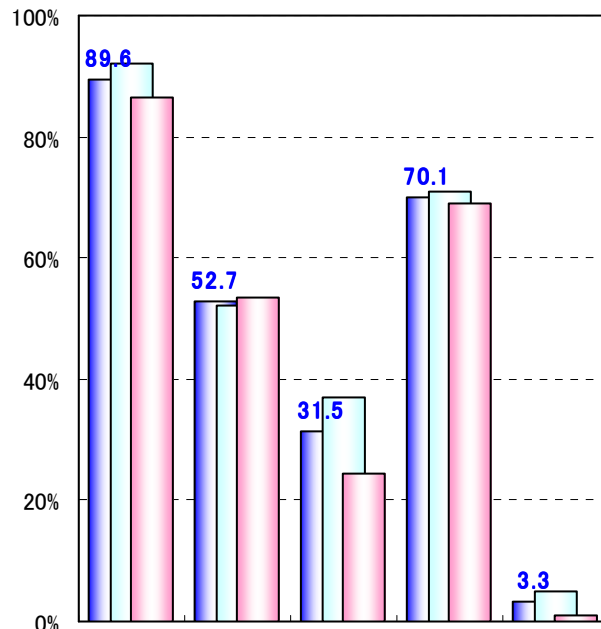





7割がおサイフケータイをポイントカードとして利用したい

～電子マネーとして利用したいが9割、ポイントカードは7割で2番目に多い～

「おサイフケータイ機能」利用意向者に聞いたところ、「ポイントカードとして利用したい」との回答が、「電子マネーとして利用したい」の9割に次いで、7割を超えました。

利用したい理由としては、「複数のカードを持ち歩かずにすむ」「カードをわざわざ探さずすぐに出せる（使える）」などが圧倒的に多く、最新の機能を使いスマートにポイントをためたい男性からも、おサイフを軽くして賢く便利にポイント集めをしたい女性からも、利用の意向は高まってきている傾向がうかがえます。



		電子マネーとして	定期券・乗車券など	クレジットカード	ポイントカードとして	その他
全体 (N=241)		89.6	52.7	31.5	70.1	3.3
男性 (N=138)		92.0	52.2	37.0	71.0	5.1
女性 (N=103)		86.4	53.4	24.3	68.9	1.0

◆おサイフケータイ機能利用意向者ベース